

森林パトロール通信

平成26年度 第 7 号 平成26年12月25日発行

森林巡視員の会幹事会の報告

12月19日(金)支署会議室において、平成26年第2回幹事会を開催いたしました。幹事会には、幹事5名・巡視員1名と支署から7名が参加し、(1)平成26年の活動結果(2)平成27年の活動予定(案)(3)平成27年の役員の選任について審議いただきました。その中で、第2回幹事会という名称だと幹事だけの会議のように思うので、今までどおり「打合せ会議」としたらよいのではという意見がだされ、1年の反省会の意味あいもあることから、「打合せ会議」とすることとしました。また、森林パトロール通信について、これまでは支署の行事の記事が多いので巡視員の方々からの投稿をお願いしたところです。役員の選任では、工藤裕美子幹事に替わり大宮康宏さんが新幹事に選任され、会長ほかの幹事についてはすべて留任となりました。

会議終了後、懇親会(11名参加)を開催し親睦を深めました。



ニホンジカ対策予備検討会



12月11日に青森県環境生活部自然保護課主催のニホンジカ対策予備検討会が開催されました。その中で、平成26年の県内のニホンジカ目撃状況は21件になっていることが報告されました。津軽地方(10件)で青森市や外ヶ浜町・深浦町などで目撃されています。ニホンジカの生態から言えば、積雪地帯(積雪1m以上)での越冬は困難だと言われていましたが、積雪の少ない場所を選んで越冬するのではないかと、北里大学講師の岡田先生が答えていました。金木支署でも、ニホンジカの影響調査を各森林事務所でしていますが、今のところ目撃情報はありません。巡視員の皆様が巡視の際に目撃した時には情報提供をよろしくお願いいたします。

事務局から

皆様方からのご協力を頂き、26年も無事に終了することができました。心より感謝申し上げます。27年も変わらずのご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。幹事会でもお願いしておりますが、パトロール通信への投稿をドシドシ頂ければ幸いです。



津軽森林管理署金木支署 担当：木村 勝一

☎ 0173-53-3115 FAX 0173-53-3197